

日生劇場ファミリーフェスティバル 2019

## 渡部豪太(ガブ役) 福本莉子(メイ役) 出演決定！

名作絵本「あらしのよるに」が、2019年8月 音楽劇になって日生劇場に登場



【出演 渡部豪太 福本莉子 高田恵篤 平田敦子 (ほか)】

日生劇場では、2019年の「日生劇場ファミリーフェスティバル」において、音楽劇『あらしのよるに』を新制作で上演します。

原作は食べる側と食べられる側、決して仲良くなるはずのない二人の友情と葛藤、自己犠牲を描き、1994年の1作目以来、多くの人々に愛され続ける現代の名作。主人公の心優しいオオカミ、ガブ役には、映像に舞台に、多方面で活躍する実力派俳優の**渡部豪太**、そのガブと秘密の友情を育むヤギのメイ役には、第8回「東宝シンデレラ」オーディション・グランプリの**福本莉子**が出演。**高田恵篤**、**平田敦子**らベテランが脇を固めます。

歌や音楽、ダンスがたくさん盛り込まれた音楽劇「あらしのよるに」。台本と演出を手掛けるのは演技・身体・音楽・美術・照明など、舞台の構成要素を全て等価に捉える多面的アプローチが特徴の演出家、**立山ひろみ**。音楽は劇団時々自動のメンバーであり、ナイロン100℃などの作品も手掛ける音楽家、**鈴木光介**。自身のカンパニーの他、多彩なジャンルのアーティストとのコラボレーションも多い**山田うん**の振付など、各界注目の才能が参画し、皆さまのもとへお届けします。“ファミリー公演”の枠に収まらない、新しい音楽劇「あらしのよるに」。是非ご期待ください。

## ■ストーリー

---

ある嵐の夜、ヤギのメイとオオカミのガブは、避難した山小屋で偶然出会い、互いの正体に気づかないまま言葉を交わします。翌日、「あらしのよるに」を合言葉に再会。互いの正体に驚きながらも、秘密の友達になった二人でしたが、やがてその関係がお互いの群れに露見してしまいます。群れの仲間からの圧力で、互いに相手の動向を探るスパイに仕立てられますが、群れよりも友情を選んだ二人は、仲間のもとを逃げ出します。二人で仲良く暮らすため、遠く高い雪山の向こう、みどりの森を目指して歩き出した二人は、やがて猛吹雪に行く手を阻まれてしまいます……。

## ■公演概要

---

- 【タイトル】 日生劇場ファミリーフェスティバル 2019  
音楽劇「あらしのよるに」(新制作)
- 【原 作】 きむらゆういち作「あらしのよるに」(講談社刊)
- 【出 演】 渡部 豪太  
福本 莉子  
  
高田 恵篤 平田 敦子  
  
飯嶋 あやめ 川合 ロン 木原 浩太 小山 まさし 酒井 直之 島田 惇平  
滝本 直子 筈篠 ひとみ 長谷川 暢 早川 一矢 平山 トオル 福留 麻里  
古川 和佳奈 三坂 知絵子 三田 瑠子 山口 将太郎 山崎 まゆ子 山根 海音
- 【演 奏】 鈴木 光介(tp) 砂川 佳代子(cl) 関根 真理(per) 高橋 牧(acco) 日高 和子(sax)
- 【スタッフ】 演出・台本：立山 ひろみ  
音楽：鈴木 光介(時々自動) / 振付：山田 うん  
美術：池田 ともゆき / 照明：齋藤 茂男 / 衣裳：太田 雅公 / 音響：島 猛  
学芸：大池 容子(うさぎストライブ) / 舞台監督：八木 清市
- 【会 場】 日生劇場(東京都千代田区有楽町 1-1-1)
- 【公演日程】 2019年8月3日(土)、4日(日)、5日(月)  
各日 11:00/15:00 開演予定 (全6回公演)

※チケット料金、発売日等は決定次第、日生劇場のウェブサイトで発表いたします。

## ■立山ひろみ(演出) コメント

---

本当は友達になってはいけない、オオカミとヤギ。食べる側と食べられる側という関係をこえて、ふたりが結びついていく、特別な関係になっていく様子を大事に描きたいです。身体表現と音楽、美術、衣裳、あらゆる舞台的要素を駆使して今しか出来ない音楽劇『あらしのよるに』をお届けします。豪太さんのワイルドだけど、とても優しいところは「ガブ」にピッタリ!! 初々しさと、芯のつよさを合わせもつ、莉子さんの「メイ」との共演にご期待下さい。

## ■ 日生劇場ファミリーフェスティバルとは

児童・青少年の心を豊かに育むことを願い、子どもたちに本物の舞台作品を提供する取り組みとして、1993年にスタート。以来25年にわたり、毎夏4演目20公演程度を実施、首都圏を中心に、毎年約18,000名の方々に来場いただいています。

URL : <http://famifes.nissaytheatre.or.jp/>



## ■ プロフィール



### 渡部 豪太 (わたべ ごうた)

1986年3月8日生まれ。茨城県出身。幼少時より芸能活動を始め、現在ドラマ、映画、舞台、CMで活躍。主な作品にNHK大河ドラマ「西郷どん」、Eテレ「ふるカフェ系 ハルさんの休日」主演。現在NTV「太陽からのおくりもの〜輝く笑顔を求めて〜」でナレーションを務めている。映画では『桜田門外ノ変』（'10）、日本・トルコ合作映画『海難1890』（'15）、舞台『コーパスクリスティ 聖骸』（'12）主演、つながる音楽劇『麦ふみクーツェ』（'15）主演など。



### 福本 莉子 (ふくもと りこ)

大阪府出身、2000年生まれ。2016年11月、第8回「東宝シンデレラ」オーディションにてグランプリ、セブンティーン賞を受賞。映画『のみとり侍』（'18）でスクリーンデビュー。ミュージカル『魔女の宅急便』（'18）ではキキ役で初舞台、初主演を務めた。



### 高田 恵篤 (たかた けいとく)

1979年に寺山修司主催の演劇実験室・天井桟敷に入団。1983年、J・A・シーザーと共に演劇実験室・万有引力を結成。俳優のほか、シーザーとの共同演出、制作も担当する。主な出演作にロンドンのサイモン・マクバーニー演出『エレファント・バニッシュ』、『春琴』、イタリアのテレサ・ルドヴィコ演出『旅とあいつとお姫様』、『ピノッキオ』など。



### 平田 敦子 (ひらたあつこ)

1984年青年座研究所を経て、以後吉本興業所属で舞台を中心に活動。舞台上で圧倒的な存在感を放つその容姿、確かな演技力と愛くるしいキャラクターを活かし、個性派俳優として各方面から高い評価をうけている。



### 立山 ひろみ (演出 | たてやま ひろみ)

1979年宮城県出身。劇作家、演出家。ニグリノダ主宰。宮崎県立芸術劇場演劇ディレクター。東京学芸大学美術科演劇専修を卒業後、黒テント入団。劇団を退団後「ニグリノダ」発足。主な作・演出作品にニグリノダ『楽園』、オペラシアターこんにゃく座オペラ『おぐりとてるとー説経節「小栗判官照手姫」よりー』、デフ・パペットシアター・ひとみ『河の童』など。

主催・企画・制作 / 本件に関するお問い合わせ

公益財団法人ニッセイ文化振興財団【日生劇場】 (担当: 企画制作部 大澤)

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-1 TEL: 03-3503-3122 / FAX: 03-3581-3493

Web: <http://www.nissaytheatre.or.jp/> E-mail: [t.ohsawa@nissaytheatre.or.jp](mailto:t.ohsawa@nissaytheatre.or.jp)